



谷戸橋公園



あけまして
おめでとら
ございます



上の絵は、昭和 27 年ごろの多摩川五本松付近が描かれたもので、丸山永敏さんの作品です。

丸山さんは、明治 19 年に長野県で生まれ、昭和 25 年から亡くなるまでの 12 年間、狛江にお住まいでした。

左は現在の多摩川五本松付近の風景です。



狛江市議会議長

白 井 明

明けましておめでとうございます。
平成 16 年の輝かしい新春を迎え、謹んでお祝いを申し上げます。
市民の皆様には、日頃から市政並びに市議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。
平成 12 年 4 月に地方分権一括法が施行され、国と地方公共団体は「上下・主従」から「対等・協力」の関係になりました。国の関与が少なくなり、住民にとって最も身近な地方公共団体の役割も拡大・充実が図られました。さらに少子・高齢社会、高度情報化社会、

新たな時代を担う子どもたちをはじめ、狛江市に住む全ての人々が、安全で快適に生活できるまちづくりに努めていかなければなりません。市議会は市民の皆様のご意見をお聴きし、意思決定機関としての本来の機能はもとより、政策提案を積極的に行うなど、さらに議会の改革に努めてまいる所存です。
行政と議会がそれぞれの権限を互いに尊重し、協力・連携して市民の負託に応えられるよう一層の努力をしてまいります。
市民の皆様のお力添えをお願い申し上げますとともに、ご健勝・ご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶いたします。

国際化への対応など地方公共団体の行政需要は年々増加していますが、長引く景気低迷などによる経済情勢の悪化により財源不足は深刻な状況になってきております。
狛江市では、第二小学校と第七小学校の統合問題等、次代を担う児童・生徒の教育環境の整備をはじめ、行政課題が山積しております。
新たな時代を担う子どもたちをはじめ、狛江市に住む全ての人々が、安全で快適に生活できるまちづくりに努めていかなければなりません。市議会は市民の皆様のご意見をお聴きし、意思決定機関としての本来の機能はもとより、政策提案を積極的に行うなど、さらに議会の改革に努めてまいる所存です。
行政と議会がそれぞれの権限を互いに尊重し、協力・連携して市民の負託に応えられるよう一層の努力をしてまいります。
市民の皆様のお力添えをお願い申し上げますとともに、ご健勝・ご多幸を祈念いたしまして、年頭の挨拶いたします。



狛江市長

矢野 ゆたか

新年おめでとうございます。穏やかな正月をお迎えのことと、お喜び申し上げます。
イラク派兵、年金、景気と、私たちの暮らしがどうなっていくのか、不安を感じながら年を越された方も多いと思います。
市の財政も、税収や国からの交付金の落ち込み、「三位一体の改革」など、これからどうなっていくのか大きな不安を抱えています。
しかし、こうした厳しい状況のもとでも、第 3 次行財政改革を推進しながら、市民の皆様への要望に応え、住みよいまちを築いていく努力を重ねていかなければなりません。

昨年、市民参加等に関する基本条例やまちづくり条例の制定、障害者福祉の支援費制度への円滑な移行、こまえ市民大学の開校などを実現することができ、この 4 月から市内循環福祉バス運行の目途もつけることができました。これらの成果は皆様のまちづくりへの熱意やご理解があって初めて生まれたものであり、狛江の市民パワーの力強さをいつも実感しています。
いま、「誰もが安心して暮らし続けられるまち」「便利で人に優しいまち」「青少年の健全な成長を育むまち」「緑豊かで活気のあるまち」「市民が主人公として輝くまち」の 5 つを柱に、新年度予算の編成作業に取り組んでいます。また第 4 次基本計画を大規模な市民参加、職員参加で策定を進めています。
今年も市民と行政とのパートナーシップを大切に、職員一同と知恵を出し合い、議会と連携しながら、小さくとも輝きのあるまちをめざしていきます。ぜひ市政運営に対する一層のご支援を心からお願い申し上げます。

市のホームページが新しくなりました

●情報を 7 つの分類に整理しました

必要とする情報にすばやくたどり着くことができるように、情報を内容ごとに整理し、分類しました。

ホーム 会議の開催や広報こまえなどを紹介

届出と手続 子どもが生まれたときに必要な届出や手続を紹介

暮らしのガイド 市のサービスや制度を紹介

市のあらまし 市の計画や統計情報を紹介

市長室から 市長の公務日誌や交際費の支出状況を紹介

市民参加のひろば 会議録や市民ボランティア活動を紹介

教育委員会 教育に関する情報を紹介

●文字を大きくしました

すべての情報の文字サイズをこれまでよりも大きくしました。

●サイトマップを設けました

市のサービスや施設の利用案内、市の計画など、さまざまな情報を一覧で表示し、必要とする情報がどこにあるのかを確認できるサイトマップを設けました。



●情報公開制度

市では、ホームページを利用した情報公開制度を実施しています。この制度を利用することにより、請求から公開の実施（公開することができない情報もあります）情報の入手をホームページですべて行うことができます。



市民の皆さんがさらに利用しやすいよう、市ホームページ（<http://www.city.komae.tokyo.jp>）をリニューアルしました。毎日の生活や暮らしに役立つ情報を積極的に発信していきます。ぜひ一度、利用しやすくなった市ホームページをのぞいてみてください。「問い合わせ」情報課

行政けいごばん

第 2・4 木曜日は国保加入者のための健康相談

保健師と栄養士が、健康や食事などに関する悩みや相談をお受けします。どうぞお気軽に相談ください。

なお、人間ドック等の結果票などがあれば、健康状態が把握できますので、持参ください。

〔相談日〕1 月 8 日（木）・22 日（木）

午前 9 時 30 分から 11 時 30 分まで

〔会場〕市役所 2 階フロア

〔問い合わせ〕保険年金課

成人式のご案内

〔日時〕1 月 12 日（祝）午前 10 時 30 分から受け付け

〔会場〕エコルマホール

〔内容〕式典は午前 11 時から 11 時 30 分まで。アトラクションは午前 11 時 30 分から午後 2 時まで

■アトラクション

クイズバトル 大人のお年玉（大抽選会）立食パーティー

〔対象〕昭和 58 年 4 月 2 日から 59 年 4 月 1 日生まれの方で、狛江市に住民登録している方には、年賀はがきで通知しましたが、届いていない方、また、狛江市に住民登録のない方でこの成人式に参加を希望する方および障害のある方で付き添いの必要の方は、社会教育課まで連絡ください。

成人式までの間、ホームページ（<http://www.geocities.jp/CollegeLife-Lounge/2411/>）を開設しています。

〔問い合わせ〕社会教育課

東京外かく環状道路の環境の現地観測について

東京外かく環状道路（関越道（東名高速間）の周辺地域において、環境の現況を詳細に把握し、環境への影響について、より具体的な検討を行うために、現地での観測を予定しています。

なお、観測時期・場所等は、現在のところ予定であり変更する場合があります。

■大気質関係（四季ごと）

〔観測時期〕1 月中旬から

〔観測内容〕二酸化窒素・浮遊粒子状物質等

〔観測場所〕第四中学校

■地質・地下水関係

〔観測時期〕1 月上旬から地質調査、2 月上旬から地下水観測

〔観測内容〕地質・地下水位・湧水・井戸調査・野川流量調査等

〔観測場所〕谷戸橋公園・イルカ児童遊園・はなも児童遊園

■動物・植物関係（四季ごと）

〔調査期間〕1 月中旬から

〔調査内容〕動物の生息・植物の生育・生態系等

〔調査場所〕（目視観測）谷戸橋公園・みつおさ児童公園・野川周辺

観測結果等については、ホームページ（<http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikkan/>）・外かんジャーナル等で適宜お知らせします。

〔問い合わせ〕東京外かく環状道路調査事務所 0120（34）1491 および計画課

平成 16 年度学童保育所入所・小学生クラブ入会受け付け

両親が働いていたり、病氣療養中などの理由で、子どもが学童保育所や小学生クラブで過ごす。

西親が働いていたり、病氣療養中などの理由で、子どもが学童保育所や小学生クラブで過ごす。

学童保育所の入所の対象は、小学校に在学する 3 年生以下の児童で、時間は放課後から午後 5 時（延長は 5 時 45 分）までですが、春夏冬の休みの時は一日保育となります。市内には現在 8 か所の市立学童保育所があります。

小学生クラブ（岩戸児童センター内）は、全学年の小学生児童を対象に、放課後から午後 7 時まで実施します。春夏冬の休みの時は一日の活動となります。学童保育所入所・小学生クラブの受け付けは次のとおり行います。

〔受付期間〕1 月 19 日（月）から 30 日（金）まで（土・日曜日、祝日を除く）

〔受付場所〕児童福祉課（午後 1 時から）

〔問い合わせ〕児童福祉課

市内の学童保育所・小学生クラブ

名 称

所在地

定 員

上和泉学童保育所

和泉本町 4 - 7 - 51 上和泉地域センター内

50 人

猪方学童保育所

猪方 1 - 11 - 2 第三小学校校庭

50 人

和泉学童保育所

中和泉 3 - 12 - 6 和泉児童館内

50 人

松原学童保育所

和泉本町 1 - 14 - 3

50 人

根川学童保育所

中和泉 4 - 16 - 3 根川地区センター 2 階

50 人

東野川学童保育所

東野川 1 - 6 - 3

50 人

猪方前学童保育所

猪方 3 - 13 - 1

50 人

上和泉学童保育所分室

和泉本町 4 - 3 - 1 第二小学校内

35 人

岩戸小学生クラブ

岩戸南 3 - 15 - 1

〔申請書類〕①入所（会）申請書②児童台帳③保護者の勤務証明書（これらの申請書類は児童福祉課、各学童保育所各保育園・岩戸児童センターで配布）

〔対象〕第一小学校学区内に在住の小学校 1 ～ 3 年生児童の保護者等で、放課後や学校休業期間中その児童の世話をできない方

〔問い合わせ〕児童福祉課

4 月から第一小学校内において、放課後児童健全育成事業（学童クラブ）として実施する「新子どもフリープレイ放課後クラブ」の登録説明会を実施します。

〔日時〕1 月 13 日（火）午後 7 時から

〔会場〕狛江市役所小田急線高架下会議室

〔対象〕第一小学校学区内に在住の小学校 1 ～ 3 年生児童の保護者等で、放課後や学校休業期間中その児童の世話をできない方

〔問い合わせ〕児童福祉課

新子どもフリープレイ

放課後クラブ登録説明会

4 月から第一小学校内において、放課後児童健全育成事業（学童クラブ）として実施する「新子どもフリープレイ放課後クラブ」の登録説明会を実施します。

〔日時〕1 月 13 日（火）午後 7 時から

〔会場〕狛江市役所小田急線高架下会議室

〔対象〕第一小学校学区内に在住の小学校 1 ～ 3 年生児童の保護者等で、放課後や学校休業期間中その児童の世話をできない方

〔問い合わせ〕児童福祉課

新子どもフリープレイ

放課後クラブ登録説明会

4 月から第一小学校内において、放課後児童健全育成事業（学童クラブ）として実施する「新子どもフリープレイ放課後クラブ」の登録説明会を実施します。

〔日時〕1 月 13 日（火）午後 7 時から

〔会場〕狛江市役所小田急線高架下会議室

〔対象〕第一小学校学区内に在住の小学校 1 ～ 3 年生児童の保護者等で、放課後や学校休業期間中その児童の世話をできない方

〔問い合わせ〕児童福祉課

新子どもフリープレイ

放課後クラブ登録説明会

4 月から第一小学校内において、放課後児童健全育成事業（学童クラブ）として実施する「新子どもフリープレイ放課後クラブ」の登録説明会を実施します。

〔日時〕1 月 13 日（火）午後 7 時から

〔会場〕狛江市役所小田急線高架下会議室

〔対象〕第一小学校学区内に在住の小学校 1 ～ 3 年生児童の保護者等で、放課後や学校休業期間中その児童の世話をできない方

〔問い合わせ〕児童福祉課

新子どもフリープレイ

放課後クラブ登録説明会

4 月から第一小学校内において、放課後児童健全育成事業（学童クラブ）として実施する「新子どもフリープレイ放課後クラブ」の登録説明会を実施します。

〔日時〕1 月 13 日（火）午後 7 時から

〔会場〕狛江市役所小田急線高架下会議室

〔対象〕第一小学校学区内に在住の小学校 1 ～ 3 年生児童の保護者等で、放課後や学校休業期間中その児童の世話をできない方

〔問い合わせ〕児童福祉課

新子どもフリープレイ

放課後クラブ登録説明会

4 月から第一小学校内において、放課後児童健全育成事業（学童クラブ）として実施する「新子どもフリープレイ放課後クラブ」の登録説明会を実施します。

〔日時〕1 月 13 日（火）午後 7 時から

〔会場〕狛江市役所小田急線高架下会議室

〔対象〕第一小学校学区内に在住の小学校 1 ～ 3 年生児童の保護者等で、放課後や学校休業期間中その児童の世話をできない方

〔問い合わせ〕児童福祉課

健康と衛生

健康診査

Health

■ 3 歳児健康診査

〔日時〕 1 月 15 日 (木) 受付時間は午後 1 時 ～ 1 時 30 分 (会場) あいとびあせんター (対象) 平成 12 年 12 月生まれの幼児 (持ち物) 母子健康手帳・問診票・目と耳のアンケート・尿・保険証
〔問い合わせ〕 健康課 ☎ (3 4 8 8) 1 1 8 1

検 診

Health

■ 結核検診 (レントゲン直接撮影)

〔日時〕 1 月 19 日 (月) 受付時間は午後 1 時 50 分 ～ 2 時 50 分 (会場) あいとびあせんター (対象) 学生・生徒を除く 15 歳以上の特に検診を受ける機会のない方
し込みの必要はありません
〔問い合わせ〕 健康課 ☎ (3 4 8 8) 1 1 8 1

予防接種

Health

■ ツベルクリン・BCG 接種

〔ツベルクリン接種日〕 1 月 19 日 (月) (判定および BCG 接種日)

教 室

Health

■ 育児学級

〔日時〕 1 月 20 日 (火) 午後 1 時 30 分 ～ 4 時 受付時間は 1 時 ～ 1 時 20 分 (会場) あいとびあせんター (持ち物) 母子健康手帳・筆記用具・バスタオル・赤ちゃんの飲み物など
〔申し込み・問い合わせ〕 健康課 ☎ (3 4 8 8) 1 1 8 1 へ

■ リハビリ教室

〔日時〕 1 月 7 日 (水) 午前 10 時 ～ 正午 (会場) あいとびあせんター (問い合わせ) 健康課 ☎ (3 4 8 8) 1 1 8 1

健康相談

Health

■ フロアー・出張健康相談・育児相談もお気軽に

〔日時〕 1 月 16 日 (金) 午前 9 時 30

分 ～ 11 時 30 分 (会場) あいとびあせんター



〔問い合わせ〕 健康課 ☎ (3 4 8 8) 1 1 8 1

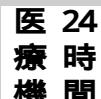
■ 狛江市医師会無料健康相談

〔日時〕 1 月 15 日 (木) 午後 1 時 30 分 ～ 2 時 30 分 (会場) あいとびあせんター (科目) 内科・産婦人科
〔問い合わせ〕 医師会事務所 ☎ (3 4 8 8) 2 2 6 7



休日診療

〔会場〕 あいとびあせんター
〔診療日〕 1 日・2 日・3 日・4 日・11 日・12 日・18 日・25 日
〔受付時間〕 午前 9 時 ～ 11 時 30 分・午後 1 時 ～ 4 時 30 分
○ 休日応急診療所
☎ (3 4 8 8) 9 1 2 1
○ 休日歯科応急診療所
☎ (3 4 8 8) 9 1 7 1
○ 休日診療薬局
☎ (3 4 8 8) 1 5 1 9



24 時間医療機関案内

○ 狛江消防署
☎ (3 4 8 0) 0 1 1 9
○ ひまわり
☎ (5 2 7 2) 0 3 0 3
インターネット <http://www.himawari.metro.tokyo.jp/>

● 私立高等学校等入学支度金の貸付 (平成 16 年度入学者分)

都内の私立の高等学校、高等専門学校、または専修学校高等課程 (3 年制課程) に入学する生徒の保護者に対して、学校が入学支度金をお貸しします。 (財) 東京都私学財団の支援により、入学先の学校が実施するものです。希望する方は、合格決定後直ちに入学する学校に申し込みください。

〔貸付条件〕 保護者が都内に居住していること
〔返還〕 在学期間中に月賦、半年賦等で学校に返還
〔問い合わせ〕 (財) 東京都私学財団 ☎ (5 2 0 6) 7 9 2 6

● 期日前投票制度が新たに創設されました

公職選挙法の一部が改正され、今回の選挙から「期日前投票制度」が施行されます。

選挙は、選挙期日に投票所で投票するのが原則ですが、期日前投票は、選挙期日前であつても投票用紙を直接投票箱に入れることができます。不在者投票のように、投票用紙を封筒に入れて、それに署名するといった手続きが不要になり、投票がしやすくなります。

■ 対象となる投票

従来の不在者投票のうち選挙人名簿登録地 (狛江市) の選挙管理委員会で行う投票が対象となります。

■ 投票の対象者

期日前投票を行う日に選挙権

のある方

選挙期日に仕事や旅行など現行の不在者投票事由に該当する方

なお、これまでと同様に「宣誓書」の提出が必要です。

■ 投票期間および時間

選挙の公示日 (告示日) の翌日から選挙期日の前日まで時間は午前 8 時 30 分から午後 8 時まで

■ 投票場所

狛江市役所

■ 従来の不在者投票対象者

不在者投票事由に該当する次の方は、従来の不在者投票を行うこととなります。
市外の選挙管理委員会投票する方

不在者投票施設として指定された病院、老人ホーム等入院 (所) している方

選挙期日には 20 歳になるが、期日前投票の日には 19 歳の方



〔問い合わせ〕 選挙管理委員会事務局

審議会等の公開

□ 第 7 回 狛江市基本計画策定市民会議

第 2 分科会

〔日時〕 1 月 13 日 (火) 午後 7 時から
〔会場〕 3 0 4 会議室
〔問い合わせ〕 企画調整課

消防団出初式

〔日時〕 1 月 11 日 (日) 午前 10 時から
〔会場〕 第一中学校校庭 (雨天エコルマホール)

〔内容〕 消防団員の入場行進、車輦パレード、消防ポンプ自動車操法による放水演技、北陸第二区五番組による木遭 (きやり) と纏 (まとい) の演技等

出初式に先立ち 9 時 30 分ごろから、ポンプ車によるパレードを行います。

なお、当日は午前 7 時 30 分



〔問い合わせ〕 総務防災課

市立小・中学校の

就学通知書の発送と入学説明会

教育委員会では、今年の 4 月に市立小・中学校に入学するお子さんの保護者の方へ、入学式の日時と就学先を指定した就学通知書を 1 月中旬に発送します。通知書が届かなかったり、12 月 27 日以降に転入した方は、学校教育課まで連絡ください。

また、国立・私立の学校に入学する方は、その学校の入学許可書または承諾書を学校教育課まで提出ください。すでに提出済みの方には就学通知書を発送しませんのでご了承ください。

なお、市立小・中学校の入学説明会を次のとおり行いますので必ず出席ください。
〔問い合わせ〕 学校教育課

■ 入学説明会

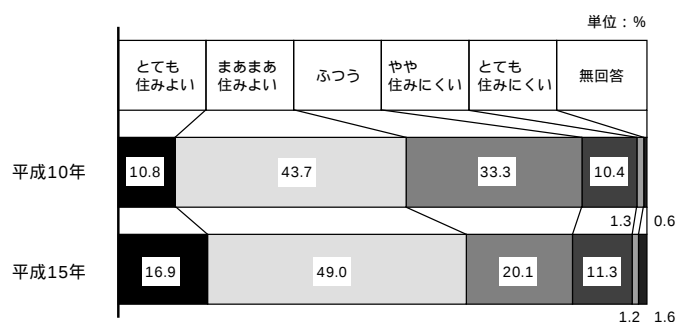
学 校 名	日 時
第一小学校	2 月 10 日 (火) 午後 2 時 30 分から
第二小学校	2 月 27 日 (金) 午後 2 時から
第三小学校	1 月 20 日 (火) 午後 2 時から
第五小学校	2 月 13 日 (金) 午後 3 時から
第六小学校	2 月 16 日 (月) 午後 2 時から
第七小学校	2 月 23 日 (月) 午後 2 時から
和泉小学校	2 月 3 日 (火) 午後 2 時から
第一中学校	2 月 10 日 (火) 午後 3 時 30 分から 授業公開・体験授業 午後 1 時 30 分 ～ 3 時 20 分
第二中学校	2 月 17 日 (火) 午後 2 時 30 分から 授業公開 午後 1 時 30 分 ～ 2 時 20 分
第三中学校	1 月 30 日 (金) 午後 2 時 30 分から 授業公開 午後 1 時 25 分 ～ 2 時 15 分
第四中学校	2 月 6 日 (金) 午後 2 時 30 分から 授業公開 午後 1 時 30 分 ～ 2 時 20 分

住みよさ

～ 3 分の 2 が住みよさを評価、
5 年前と比べ上昇～

狛江市は住みよいと思うか尋ねたところ、「とても住みよい」が 16.9%、「まあまあ住みよい」が 49.0% となり、約 3 分の 2 が住みよさを評価しています。5 年前の調査と比較すると「ふつう」が少なくなり、「とても住みよい」「まあまあ住みよい」が増えています。

住みよさの比較



今年 8 月に実施しました市民意識調査の結果がまとまりましたのでお知らせします。この意識調査は市民の狛江市に対する思いや、これからのまちづくりに対する考え方を把握し、より市民ニーズに即した施策を進めていくことを目的に実施したものです。

今回の市民意識調査に際して、多くの方にご協力をいただき、ありがとうございました。調査結果は貴重なご意見として、市政に生かしていきます。また、報告書は図書館、各地域センター、市役所 4 階企画調整課で閲覧することができます。〔問い合わせ〕企画調整課

■ 調査概要

〔対象〕市内在住で満 20 歳以上の市民 2,500 人

〔有効回収数〕1,209

〔回収率〕48.4%

〔回答者の性別〕

男性 43.1%

女性 56.3%

無回答 0.6%

■ 調査項目(9 項目、28 問)

① 日頃の暮らし

② 市の現状と将来

③ 市民参加

④ 生活環境

⑤ 健康づくり

⑥ 福祉施策

⑦ 学習・文化

⑧ 青少年の健全育成

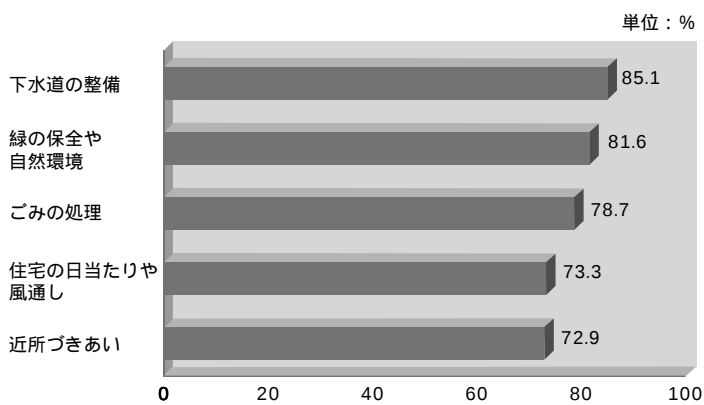
⑨ 市民サービス

生活環境

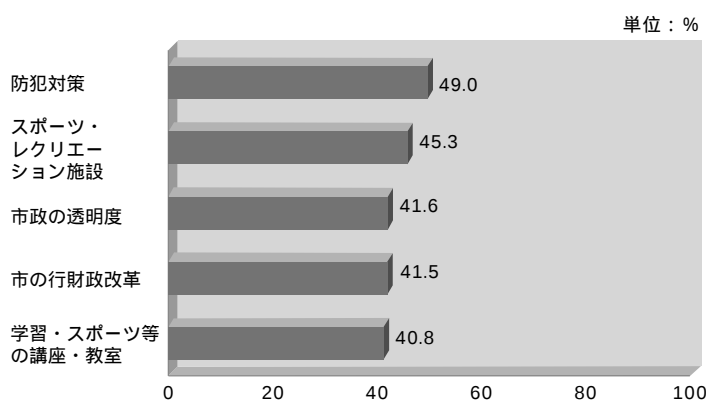
～ 下水道や自然、ごみなどの環境のよさ。一方、防犯への不満の高まりと、市政運営への不満～

31 項目について「満足している」「どちらかといえば満足している」「どちらかといえば不満である」「不満である」から選択していただきました。「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足”の割合でみると「下水道の整備」(85.1%)が一番高く、次いで「緑の保全や自然環境」(81.6%)、「ごみの処理」(78.7%)となりました。反対に「どちらかといえば不満である」「不満である」を合わせた“不満”の割合でみると「防犯対策」(49.0%)が一番高く、次いで「スポーツ・レクリエーション施設」(45.3%)、「市政の透明度」(41.6%)となりました。

“満足”上位 5 項目



“不満”上位 5 項目

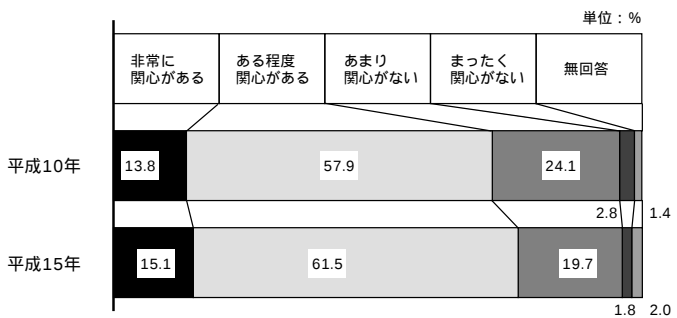


市政への関心

～ 4 人に 3 人が関心を持つ～

狛江市の市政にどの程度関心を持っているか尋ねたところ、「非常に関心がある」が 15.1%、「ある程度関心がある」が 61.5% となり、4 人に 3 人が関心を持っています。5 年前の調査と比較すると「あまり関心がない」が少なくなり、「非常に関心がある」「ある程度関心がある」が増えています。

市政への関心の比較

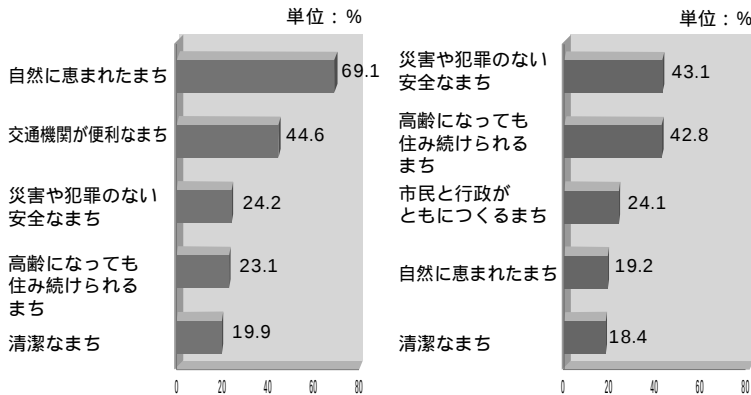


市のイメージ

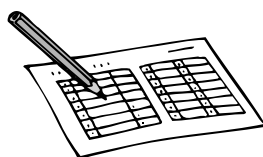
～現在の自然に恵まれたまちのイメージに、将来は安全・安心を期待～

現在の狛江市のイメージと将来そのようなまちになったらよいと思われるものを 3 つまで選んでいただいたところ、現在では「自然に恵まれたまち」(69.1%)が最も多く、次いで「交通機関が便利なまち」(44.6%)となりました。また、将来は「災害や犯罪のない安全なまち」(43.1%)が最も多く、次いで「高齢になっても住み続けられるまち」(42.8%)となりました。

現在あてはまるイメージ 将来期待するイメージ



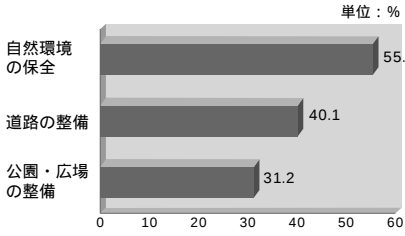
概要をお知らせします



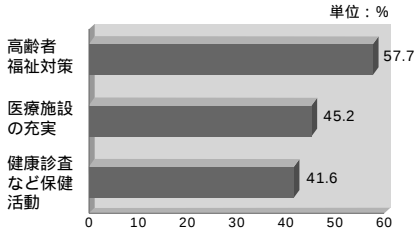
分野別施策

今後、狛江市はどのような施策に力を入れたらよいと思うか、「都市基盤」「生活環境」「保健福祉」「教育文化」「産業振興」「市民参加・行政」の 6 つの分野別に 5 ～ 10 の施策の中から、それぞれ 2 つまで選んでいただきました。それぞれの結果はグラフのとおりですが、さらに全分野を合わせた中から、特に力を入れるべきと思うものを 5 つまで選んでいただいたところ、「防犯体制の充実」(30.2%) が最も多く、次いで「自然環境の保全」(27.5%)、「高齢者福祉対策」(25.6%) となりました。

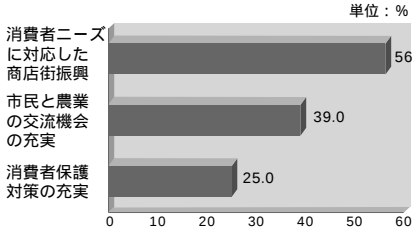
都市基盤



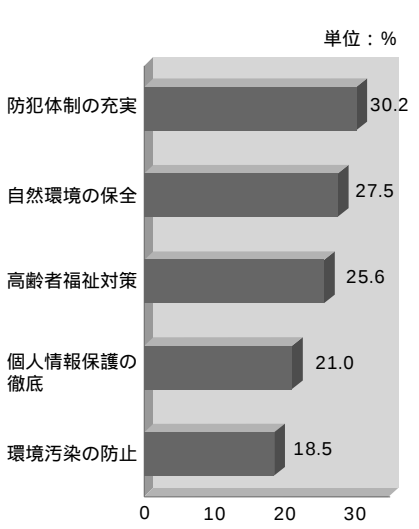
保健福祉



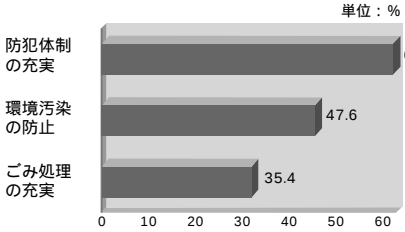
産業振興



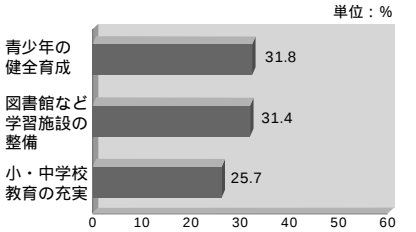
最重点施策



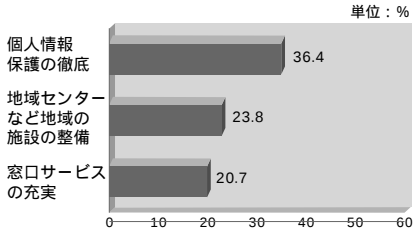
生活環境



教育文化



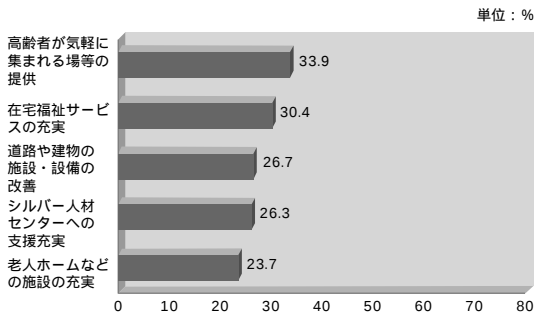
市民参加・行政



高齢社会対策

～気軽に集まれる場、在宅サービス、バリアフリー、就業機会など幅広い施策を～

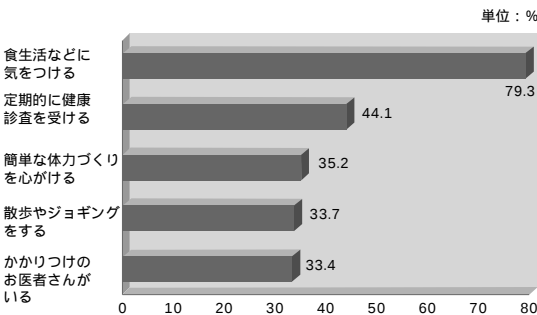
狛江市においても高齢化が進んでいます。市の高齢社会対策としてどのようなことに力を入れたらよいと思うか 3 つまで選んでいただいたところ、「高齢者が気軽に集まれる場や機会を提供する」(33.9%)、「ホームヘルプサービスなど在宅福祉サービスを充実する」(30.4%)、「高齢者でも利用しやすいよう、道路や建物の施設・設備を改善する」(26.7%) と差がなくあげられています。



市民の健康づくりの取り組み

～ 8 割の人が食生活に気をつけている～

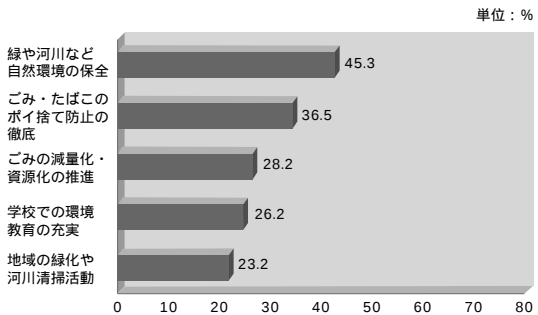
市民自身が健康のために取り組んでいることを尋ねたところ、「食生活などに気をつける」が 79.3% と多く、差が開いて「定期的に健康診査を受ける」(44.1%)、「簡単な体力づくりを心がける」(35.2%) となりました。



よりよい環境づくり

～自然環境の保全とごみのポイ捨て防止、資源化の推進を～

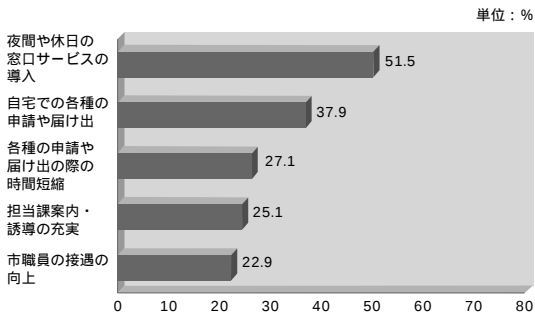
よりよい環境づくりを図るため、市はどのようなことに力を入れたらよいと思うか 3 つまで選んでいただいたところ、「緑や河川など自然環境の保全を図る」(45.3%) が一番多く、次いで「ごみ・たばこのポイ捨ての防止を徹底する」(36.5%)、「ごみの減量化・資源化を推進する」(28.2%) となりました。



行政サービスの充実すべき点

～夜間・休日の窓口サービスや自宅での各種手続きなど、市民生活の多様化に対応した体制を～

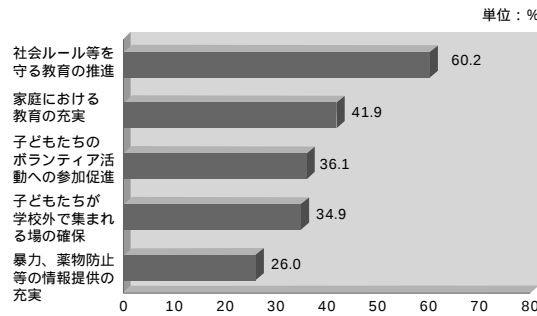
行政サービスを利用する際、どのようなことをより充実したらよいと思うか 2 つまで選んでいただいたところ、「夜間や休日の窓口サービスを導入する」(51.5%) が最も多く、次いで「各種の申請や届け出の時間を短縮する」(27.1%)、「担当課がすぐわかるよう案内・誘導を充実する」(25.1%) となりました。



子どもたちの健全育成

～社会のルールを守る教育、家庭教育の充実を～

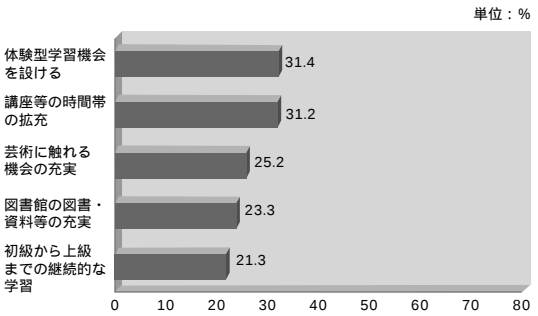
子どもたちを安全で健全に育成していくためには、市はどのようなことに力を入れたらよいと思うか 3 つまで選んでいただいたところ、「子どもたちへの社会ルールや決まりを守る教育を推進する」(60.2%) が最も多く、次いで「家庭における教育を充実する」(41.9%)、「子どもたちのボランティア活動への参加促進」(36.1%) となりました。



生涯学習環境

～体験的活動機会や講座等の時間帯の拡充など、気軽に参加できる環境づくりを～

市民が生涯にわたり学び続ける環境をつくるためには、市はどのようなことに力を入れたらよいと思うか 3 つまで選んでいただいたところ、「体験的に参加できる学習機会を設ける」「平日の夜間や土曜・日曜など講座等の時間帯を拡充する」が 30% 強で多く、次いで「さまざまな芸術に触れる機会を充実する」(25.2%) となりました。



エコルマホール主催公演

好評発売中

■飯守泰次郎指揮 / 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

ベートーベンの傑作「田園&運命」を生き生きと鮮やかに！開演前の指揮者のお話もお楽しみください。

2月1日(日) 午後3時開演

全席指定 3,500 円

未就学児は遠慮ください。



■民謡 原田直之

民謡を全国に広めた最大の功労者

「ふるさとの唄」をじっくりとお楽しみください!! 日本の「こころ」が息づいています。

2月14日(土) 午後3時開演

全席指定 3,000 円

未就学児は遠慮ください。



■小林 桂 (ジャズボーカル) + スーパークインテット

若手ジャズプレイヤーでは、人気&実力ナンバーワン！春の宵、優しく甘いひとときをお楽しみください。

3月13日(土) 午後6時開演

全席指定 4,000 円

未就学児は遠慮ください。



エコルマホール窓口でのチケットの取り扱いは午前9時から午後5時まで(電話予約でも取り扱っています)。チケットぴあ、ミュージックショップ森のうた、小田急OX狛江店宝くじ売場でもチケットを取り扱っています。

狛江市文化振興事業団(3430) 4106

催し

インフォメーション (ご案内)

■1月の古民家園

元日開園午前9時30分〜午後4時30分(内容) 福笑い、かるた、羽根つきなど昔の遊びを用意しています。午後に駒井はやし保存会のお囃子・獅子舞・踊りがあります。

「蘭玉飾りを作ろう」10日(土) 午後1時30分〜4時(定員)30人(内容) 昔、狛江で養蚕が盛

んだったころに作られた蘭玉を

作ります。

大笑い腹話術「キンカシンネ

ンライブショー」11日(日)午前10

時30分〜11時30分(出演) 狛江

チャタリック

「鏡開き、お汁粉を食べよう」

11日(日)正午ごろから(定員)先

着100人(なくなり次第終了)(参加費)100円

定員のある行事は事前に申し

込みが必要です。

「申し込み・問い合わせ」むい

から民家園(3489) 89

81(2日(金)〜4日(日)、水・木

曜日は休園)へ。

■百人一首を楽しむ会

「日時」1月10日(土)午後2時〜

4時(対象) 小学校4年生〜高

校生(定員)20人(指導者)坂

本安正さん・

井上孝さん



「問い合わせ」西河原公民館(3480) 3201

「問い合わせ」竹本(5761) 2844

■平成16年どんど焼祭

「日時」1月12日(初)午前10時

火(会場) 和泉多摩川河川敷

「問い合わせ」狛江市ボイス

カウト・ガールスカウト連絡協

議会・服部(3430) 6904

「申し込み・問い合わせ」5日(月)から野川地域センター(3480) 2211へ。

お知らせ

■最低賃金のお知らせ

東京都最低賃金は、時間額708円です。なお、月給制、日給制、時間給制等、すべてに「時間額」が適用されます。

「問い合わせ」東京労働局賃金課(3814) 5311

■第34回狛江多摩川ロードレース大会

「日時」1月11日(日)午前9時〜

9時40分受け付け(午前10時20

分スタート) 雨天決行(荒天18

日(日)(集合) 西河原公園(資格) 市内在住・在学・在勤者で

健康な男女(種別) ①2キロ

小学生男女②5キロ 中学生男

女、女子A(35歳未満)・B(35

歳以上) 一般男女A(50歳以上)・B(60歳以上) ③10キロ

一般男女C(35歳未満)・D(35歳以上)(参加費) 小学生300円、その他500円

「問い合わせ」陸上競技協会・

長岡(3480) 8305

(午後6時〜10時)

■遊びの会

月2回のうち、1回は障害児のみ、もう1回は通常の学級に通う児童と交流して、合同で行っています。

「持ち物」上履き

「日時」1月13日(火)・14日(水) 午前10時〜午後4時(会場) ビン

缶リサイクルセンター(参加費) 150円(持ち物) 古スカート

(ズボン・ジャ

ケットでも可)・

裁ちばさみ・紙ば

さみ・ミシン糸・

裁縫道具・ものさし・筆記用具

(定員) 両日とも20人

「申し込み・問い合わせ」5日

(月)から清掃課へ。



図書館

■講演「青木玉さんを迎えて生活の中で文化をはぐくみ伝えていくこと」幸田家四代のゆずり」

「日時」1月24日(土)正午開場・

午後1時30分開演(会場) エコ

ルマホール(参加費) 700円

(当日800円)

「問い合わせ」東京第二友の会・

狛江方面・永井(3489) 8172



中央図書館

会(3488) 4414

■児童行実技講座「布の絵本からのメッセージ」手作り布の絵本実践講座「(日時) 1月28日・2月4日・18日・25日

(各水曜日)午前10時〜正午(会場) 中央公民館(定員) 30人

「講師」渡辺順子さん(すずらん文庫主宰)(費用) 210円

「申し込み」1月5日(月)から作品は中央図書館の資料として。

■子どもおはなし会 14日・21日・28日(各水曜日) 午後3時30分から(4歳以上の子ども)

■親子で楽しむおはなし会 8日・22日(各木曜日)(0〜1歳の子どもと保護者) 午前10時30分〜10時45分(2〜3歳の子どもと保護者) 午前11時〜11時20分

セミナー

■遊びの会3学期の予定

活動日 時間 会場

活動日	時間	会場	内容	備考
1月10日(土)			音楽とゲーム	障害児のみ
1月24日(土)	午前10時〜11時30分	第一小学校いずみ学級プレイルーム	劇団スーパによる人形劇・「ねずみの家族より父さんの夢・サーカス」ボードビル・カリブの祭り・ねこねこねこ・ねずみとチーズ	合同
2月14日(土)			調理	障害児のみ
2月28日(土)			工作	合同
3月20日(金)			お出かけ	障害児のみ

「問い合わせ」渡辺(5454) 0720

■子育て支援講座「子どもとの接し方と一緒に考えよう」

「日時」1月17日(土)午後1時30分

分(会場) エコルマホール・展示多目的室(テーマ) 小学生

の現状と親の役割「これからの子どもたちの健やかな育成のために」(講師) 宮澤義一さん(第一小学校校長)(定員) 100人(一時保育あり、要予約)「申し込み・問い合わせ」企画調整課へ。

■古布再生「帽子をつくろう」

「日時」1月13日(火)・14日(水) 午前10時〜午後4時(会場) ビン缶リサイクルセンター(参加費) 150円(持ち物) 古スカート(ズボン・ジャケットでも可)・裁ちばさみ・紙ばさみ・ミシン糸・裁縫道具・ものさし・筆記用具(定員) 両日とも20人

「申し込み・問い合わせ」5日(月)から清掃課へ。

■生ごみ堆肥化相談会

「日時」1月21日(水)午前10時30分〜11時30分(会場) ビン・缶リサイクルセンター

「問い合わせ」清掃課

■薬膳料理教室

「日時」1月11日(日)午前10時〜午後1時(定員) 先着20人(講師) 林陽(リン・ヤン)さん(参加費) 500円(メニュー) 金と銀の水餃子(ヘルシー餃子)、鶏肉と胡桃とクコの実の炒め物(体力増進)、蓮根のオレンジジュース(咳止めと疲労回復)デザートは蓮の実・竜眼(冷え症)(持ち物) エプロン・手ふきタオル・三角巾・ふきん

「申し込み・問い合わせ」6日(火)午前9時から岩戸地域センター(3488) 7040へ。

1 月の市民相談

相談名	開催日と時間	相談員	申し込み等
法律相談	毎週月・木曜日 午前9時～正午	弁護士	
カウンセリング・心の相談	7日・21日の各水曜日 午前9時～正午	カウンセラー	事前予約制。相談日の1週間前から産業生活課で受け付け
創業相談	9日(金) 午前10時～11時50分	国民生活金融公庫職員 商工会経営指導員	
住宅相談	14日(水) 午後1時～4時	建築士	
パソコン相談	9日(金) 午後1時～5時	OA機器メーカーSEなど	事前予約制。産業生活課で受け付け
女性悩みごと相談	28日(水) 午前9時～正午	カウンセラー	
交通事故相談	6日・20日の各火曜日 午後1時～4時	交通事故相談員	
不動産取引相談	今月はお休みです。	宅地建物取引業協会	
登記相談	今月はお休みです。 夜間相談 26日(月) 午後6時～8時	司法書士会調布支部	
人権身の上相談	15日(木) 午後1時～4時	人権擁護委員	午後1時から産業生活課で受け付け。定員6人 夜間相談は事前予約制
行政相談	16日(金) 午後1時～4時	行政相談委員	
土地家屋調査測量登記相談	22日(木) 午後1時～4時	土地家屋調査士会	
相続等暮らしの書類作成相談	6日・20日の各火曜日 午後1時～4時 夜間相談 13日(火) 午後6時～8時	行政書士会調布支部	
ライフプラン総合相談	5日(月) 午後1時～4時	元金融・生命保険事務経験者	
税務相談	8日(木) 午後1時～4時 毎週木曜日 午前10時～正午 午後1時～4時	東京税理士会武蔵府中支部 東京税理士会武蔵府中支部	事前予約制。産業生活課で受け付け 会場は同支部（エクレール調布3階 ☎ 0424-88-5550）
消費生活相談	毎週月・水・木・金曜日 午前10時～午後4時	消費生活相談員	産業生活課（受付午後3時まで）
高齢者と相談	毎月第2火曜日 午後1時～4時	三軒茶屋高齢者就業相談所	2階第1市民相談室
更生保護相談	28日(水) 午前10時～午後3時	保護司	2階第1市民相談室
聴覚障害者相談	毎月第2水曜日 午前9時～正午	手話通訳士	
母子・女性相談	月～金 午前9時～午後4時	母子自立支援員	福祉総合相談窓口
介護保険苦情相談	毎週火・木・金曜日 午後1時～4時	介護保険苦情相談員	
教育相談	月～金 午前9時～午後4時30分	教育相談員	市教育相談室（第二小学校内）へ。幼児から中学生
親と子の電話相談	月～金 午前9時～午後4時	教育相談員	☎ 3430-1411
年金相談	毎週金曜日 午前9時～午後5時	社会保険労務士	直接保険年金課へ
高齢者就業説明相談	毎月第3月曜日 午後1時30分	狛江市シルバー人材センター	電話予約制 ☎ 3488-6735
市税納税相談	月～金 午前8時30分～午後5時	収納課（市役所2階8番窓口）	

消費生活相談

Q & A

Q

①携帯電話の出会い系サイト利用料の高額な請求がメールで来ました。まったく使った覚えがないのですが。

②アダルトサイトを利用したのですが、請求があまりにも高額ですが、支払わなければなりませんか。

（20代男性）

（30代男性）

気をつけて 出会い系サイトの料金請求

A メールやはがきで、アダルト系サイトの利用料金を不当請求する犯罪が急増し、毎回のように相談が寄せられています。高額な延滞金や回収料金が加算されていたり、自宅まで回収に行くと言っていたりするので、

いで放置してください。

一方、実際に利用したサイトの料金の請求を受けた場合にも、支払う前に、内容をよく確かめてください。利用料に高額な延滞金

「相談場所」市役所2階消費生活相談コーナー
「問い合わせ」産業生活課



西河原公民館

☎（3480）3201

■西河原おはなし会 各回とも「会場」2階幼児室（時間）午後3時30分から 8日(木)（絵本）だいふくもち「紙芝居」あんもち三つ「工作」たこ 15日(木)（絵本）さるのオズワルド「おはなし」さるのきも「折り紙」さるの山のぼり 22日(木)（絵本）おとなってじぶんばかりハンドルにぎって「絵本」とらつく「工作」トラック 29日(木)（絵本）だいくとおにろく「紙芝居」おににさらわれたあねこ「工作」おにのめん



南部地域センター

☎（3489）2150

■なんぶおはなし会（日時）16日(金)午後3時30分から（対象）幼児・小学校低学年（絵本）しずくのぼつげん「紙しばい」おむすびころりん「工作」おりがみだこ

■消費生活相談コーナーの相談日を拡充します

身に覚えのない請求書がくるという「不当請求」などの悪質商法によるトラブルが急増しています。このため、1月より現在の相談日毎週月・水・金曜日の週3日を、月・水・木・金曜日の週4日に拡充します。相談時間は午前10時～午後4時（受け付けは午後3時まで）です。

（問い合わせ）産業生活課

子育て



駒井保育園

込み）5日(月)から

子ども家庭支援センター

☎（5438）6606

■たんぼの集い「べったんべったんおもちつき」（日時）17日(土)午前10時30分～11時30分（対象）乳幼児親子（申し込み）7日(水)から

狛江市どもの家

☎（3488）1231

■園庭開放（日時）15日(木)午前10時～11時（雨天中止）

多摩川保育園

☎0424（83）4667

■まゆ玉飾りと園庭開放（日時）15日(木)午前10時～11時

訂正

平成15年12月15日号の5面で掲載しました、一般会計予算執行済額の内訳の円グラフ中で、一部誤りがありました。

（歳入）固定資産税誤「21億7,832円」

正「21億7,832万円」

（問い合わせ）財政課

■西河原映画会 「こむぎいろの天使」

（親をなくした五羽の子スズメに二人の少年の心は燃えた）

【日時】1月10日(土)午前10時・午後2時の2回上映
【会場】西河原公民館
【入場料】無料
【問い合わせ】西河原公民館 ☎（3480）3201



昭和前期 お正月

年の瀬が近づくと、しめ縄、裏白、譲り葉など、新年を迎えるために必要なものを買っために、歳の市に出かけた。特に十五日と十六日には、正月用品や農具、衣料品、櫛、箆、籠などを買つた人々が、朝早くからぼろ市に向かつて世田谷通りを東に向かった。また二十五日の布多天神社の暮の市に行く者も多かったが、しめ縄など、自分の田で育てた稲藁を使つて、自分で作る器用者もいた。

やがて年の暮れを迎えたと、き、泉龍寺の池や明静院の前など、湧水のあるところには大勢の主婦がつめかけて餅米を洗った。なにしろ大量の米を洗うのに、寒い冬でも十三度という温かくて、清冽な清水が湧き出ているから餅米を洗うのに最適な場所だったのである。

今と違って、餅は正月の貴重な保存食品だったから、どこの家でもたくさん揃っていた。だから餅つきは家族総出で行った。火を焚いて米を蒸す人、杵で搗く人、こねる人、搗き上がった餅をのす人など、大勢の人手が必要だったから、時には近所の人や親戚一同も繰り出して、みんなで互いに搗きあった。

大晦日にはそばやうどんを食べ、一日の仕事が終わるうとする頃、静かに泉龍寺の鐘が聞こえてくる。鐘は午前零時から鳴り始める。中には百八の音を一つ一つ数えて、過不足ないか

と確認しながら聞いている人もいた。

夜が明ければお正月。屠蘇と雑煮を神仏に供えたあと、家族みんなで「おめでとう」と言い、屠蘇で祝い、雑煮を食べて、新しい年を喜びあった。

日頃忙しい農家は三が日は休みである。しかし、牛や豚を飼う家は元旦早々から世話をしなければならぬ。狛江村誌によると、昭和十年の豚の飼育頭数は村全体で八十一頭、牛四十一頭、馬六頭とある。

子供たちは学校に行つてお正月の儀式があつた。体育館などない時代だったから、三つの教室の境を取り払つた細長い教室で、校長先生の話を聞いた。帰る頃には朝日も上り、霜解けて道はぬかるみだらだけである。ぬかるみに下駄をとられて足を泥だらけにする子もいた。

家に帰ればカルタ、双六、羽根突き、風揚げがお正月のおもな遊びだった。稲を刈り取ったあとの広い田んぼは絶好の風揚げ場になって、畦の上に並んだ大勢の男の子が、北風を背に風揚げを競いあった。当時の子供たちは、自分で竹を削り、骨組みを作り、紙を貼つて、うなりをつけて豪快に揚げた。

また、百人一首も行われていた。お正月は大勢の客を迎え、家族そろつて他家を訪ねることも多い。そういう中で人と人とのきずなを強くし、客と接するマナーを身につけた。

との語らいも楽しみの一つだった。雨戸を開けて、冬の光をいっぱい受けた縁側に座つて、お茶をすすりながら話に花を咲かせた。

空気がきれいで、冬の乾燥した夜空はきれいだった。オリオン座やカシオペアばかりか、スバル星団の小さな星の一つ一つまでが煌煌と輝いていた。

お正月は鎮守様へのお参りもすればお墓参りもした。楽しさの中でも祖先を敬い、自然を崇拝することを忘れたかった。

二日は初荷である。年末に収穫し、荷捲きしておいた野菜を車に積んで出荷する。中には白菜を船体に、葱を帆柱に、人参、大根、小松菜など色とりどりの野菜で飾り立てた、大きな舟を作つて出荷するものもいた。

市場は狛江にも、調布にもあつたが、市場によつてはお祝儀にお酒が振舞われたり、手ぬぐいが配られるところもあった。

また二日は仕事はじめだったから、畑の土をいじるだけでもいい、縄ないでもいい、畑や土間でちょっとだけでも仕事の真似事をした。

七日は七草粥と消防出初式である。七草粥は神棚や仏壇に供えて無病息災を祈つたあと、家族みんなで食べたし、出初式では団員の服装や器具の点検を行ったあと、放水を行い、災害に対する準備万端を整えた。そしてその頃になると、野良仕事もいよいよ忙しくなる。

井上 孝
（狛江市文化財専門委員）

「今はむかし」特別編 — 狛江のお正月 —



新年あけましておめでとうございます

皆さんはどのようなお正月をお過ごしでしょうか。

時代とともに、お正月の様子も変わってきています。今回は、「今はむかし」特別編として、昔のお正月の風景を井上孝さん、中島恵子さんにご執筆いただきました。

めで良いこと菊の花
・ 思い出のなかのお正月・

これは、おもに明治生まれの人たちに以前から聞いてきた、正月行事のなかのいくつかで、それらのしきたりは、家によつて多少の違いがあり、大正の初めには行われなくなったもの、戦争を境にやめたもの、あるいは生業や住居など生活様式の変化にともなつて形を変えたり、やめたりした行事もあります。

元日の朝、家族のなかでいちばんだいたいな役目をいろいろつとめるのは、年男（一家の主人、長男など）でした。まず、まだ暗いうちに井戸から若水を汲み、雑煮の支度から神仏への供え物など、すべてを年男が行うのを慣わしとする家もありました。元日だけでなく三が日の朝の雑煮の用意など、よくに神様の供え物には、女衆は手を出さないという家もあったようです。

若水を汲むときには、オサンゴ（米）を井戸端に供えました。「福汲め 宝汲め」何とか、というような唱えこともあったそうです。元日の朝のかまどの焚きつけには、豆がらや菊の枯れ枝を用いる慣わしもみられます。豆がらは、まめで暮らせ

るように、「まめに働け」、菊は「いい事きくように」という願いを込めて燃すものでした。「まめで良いこと菊の花」と唱えながら、新しい火を起こす人もいました。この縁起のよい焚

きものを、大晦日にする家もあります。なお、多くの家では、大晦日には茄子がらを燃やしたものでした。茄子がらは茄子の木をこいで乾かしたもので、「借金なす（返す）の木」「借金なすから」などといって、その年の借りを返す意味を込めていました。

三が日、とくに元日の朝は、幕を使うと家の内の福を掃き出すことになるからと、掃除を禁じています。三が日の間に、もし幕を使うときには、「掃き込め、掃き込め」と唱えながら、まず家の内へと幕を使うといわれ続けてきました。

三が日に雑煮を食べるときには、ふだんの箸は使わないという家例（家のしきたり）もあります。年の暮れに、一家の主人が長男が、家族と神様の箸を作りました。「何をやつても勝つように」と、カツの木の枝を削つて作ったもので、カツノキバシとよんでいたそうです。カツの木は、カチノキ、カッソボ、ヌルデともよばれ、樹皮をむくと白くて柔らかい、細工のしやすい木です。家族各人用のものでなく、菜箸を作る家もありました。正月用の箸は、三が日、松の内の七日間、あるいは十五日まで使います。

オセチ（お節）といえば、オセチ料理を思い浮かべますが、親戚などの年始の集まり、新年会も、オセチとよんでいます。松の内に限らず正月中に、本家に集まることもありすが、何家のオセチは何日と決まっている例も少なくありません。ま

た、イッケとよばれる親戚数軒が、三が日を過ぎて一週間くらいうちに、順々に各家に遊びあつたかたのオセチもありました。「テメエ（手前）料理で煮しめ、なます、田作り、寄せもの、きんとん。そして何よりのご馳走のそば（うどん）を食い、酒をくみ交わして楽しみました。集まるのは一軒一人ずつ、おもに戸主が出かけます。オセチの宿をする家の女衆は、そのご馳走の用意を、前の晩から、それこそ寝ずにするようでした。

十五日の小正月は女の正月ともいわれ、その前夜は「十四日年越し」です。十四日または十二、三日ごろに、十五日の小豆粥を煮るときに使う粥かき棒とよぶ太い箸を、ニワトコの枝で作る家もありました。この箸の先を四つ割りにして、まゆ玉一つはさんで粥をかきまわしたという家、また、粥をかきまわした太い箸の米粒のつきかたで、その年の作物を占つたという人もあります。

同じニワトコやヌルデの枝で栗穂稗穂（アワボヘーボ・アボヘーボ）もこしらえます。皮をむいたものを栗穂、むかないほうを稗穂に見立て、数本を葉で束ねて神棚に上げたり、割竹の先にさし込んでツクテ（堆肥場）に立てたりして、豊作を祈願しました。十三日か十四日はまた、蚕の良い繭がたくさんとれることを願つて、まゆ玉を作る日でもあります。

中島 恵子
（狛江市文化財専門委員）